

## 第26回 新春セミナー報告

組織調査部 山口 順司

第26回 新春セミナーは2026年1月23日（金）にブラッコ・ジャパン株式会社様との共催で、ウィンクあいち 12階 1203会議室にて対面形式で開催されました。

プログラムは講演が2題で、講演1は岐阜大学医学部附属病院 放射線部 副診療放射線技師長 梶田 公博 先生に「MRI予習システムの開発と臨床応用」、講演2は岐阜大学大学院医学系研究科 先端画像開発講座 特任准教授 野田 佳史 先生に「上腹部MRIにおける自由呼吸下撮像への挑戦」と題してご講演いただきました。座長は、赤井 亮太 常務理事と藤沢 和陽 会員でした。参加者は44名（すべて会員）でした。

講演1の「MRI予習システムの開発と臨床応用」では、一日に60件ほどあるMRI検査前の予習を梶田先生が共同開発されたKMRというシステムを用いて簡便に行うというお話でした。検査指示のコメントより、必要な撮像シーケンスや過去の撮像シーケンス・画像をすぐに参照できるのは、MRIに従事する診療放射線技師にとって大きな助けになると思いました。

講演2の「上腹部MRIにおける自由呼吸下撮像への挑戦」では、表題どおりですが、通常、呼吸停止下や呼吸同期下で撮像する腹部MRIの撮像を自由呼吸下において撮像するというお話でした。これまでの感覚では考えられないことですが、患者様の負担も少なくなり診療放射線技師の負担も軽減されると感じました。

両公演ともに非常に興味深い内容でした。また講演後の質疑応答では、会場からの様々な質問に対して両先生に回答していただき、活発な議論となりました。

